

子育てを終えた今だから言えること 結婚・出産・子育ては、 あなたの人生を豊かにする

10年前から月1回ペースで独身男女の交流会を開催しています。その中で見えてきた結婚するために必要なことは何か、愛のある結婚生活を続けて豊かな人生を送るために大切なことについて、お話しします。

条件ではなく‘自分の気持ち’ に向き合うこと

結婚相手に求める条件があってもいいと思いますが、条件では愛は育まれません。「なんかわからんけど、あの人のことが好き」という説明のつかない自分の気持ちに向き合う心を持つことが大切です。



伝えるテクニックを磨く

この人と結婚したいなと思ったら、行動を起こして自分で相手に伝えることが欠かせません。たとえば婚活パーティーでいいなと思った人に、また会いたいと思うなら、自分で本人に連絡先を聞くこと。後日、主催者に問い合わせるようではうまく行きません。



‘愛に満たされた結婚’ が人生の土台

愛し合って結婚したことが夫婦の原点になります。この先、何年も一緒に生活していると、予想もしなかったことが起こるかもしれません。辛いことや苦しいことがあっても、愛し合って結婚したという原点に戻ることができれば、乗り越えられるものです。そして、パートナーに対して尊敬する気持ちと思いやりを忘れないことで、夫婦関係が豊かな人生の土台となっていくでしょう。



かんとう ゆいこ
お話を伺ったのは 管東 佑衣子さん

一男一女の母、縁ママ、婚育アドバイザー、「縁結びばーテンダリー」のママ。お店に来る独身男女の交流会を毎月1回開催して10年目。イベントの案内は「かがわ出会い応援団」HPをご覧ください。

心が定まると、先のことを 考えられるようになる

自分がどんな人間で、どんな結婚生活をしたいか、知っていますか？

婚活パーティーの参加者から、「結婚はしたいけれど、思うような相手にめぐりあえない」、「結婚相手となると決められない」、「どうしたらいいんだろう?」と相談を受けることがあります。そんなときは、その人の部屋の様子を尋ねます。だいたいの人が片づけてなくて、急に人が来ても部屋に入れられない状態だと言います。私の持論ですが、それは心が整理できていない、つまり、考えがまとまっていない状態を映し出しているのです。

どんな結婚生活をしたいのか?という問いに答えるためには、自分がどんな人間なのか?自分にとって大事な物や大事なことは何か?など、自分の価値観と向き合うことが必要です。その答えが見えてくると、心も定まってくるでしょう。

結婚・出産・子育ては、 あなたの人生を豊かにする

私は学校を卒業後すぐに結婚して出産したので、大人の世界の人付き合いをしたことがないまま、母になりました。そんな私を育ててくれたのは、PTAなどで知り合った先輩ママたちでした。いろいろな家庭があって、いろいろな夫婦の形があって、夫という男性との付き合い方や子どもへの接し方を学ぶことができました。子育てを終えたこれからも、そなたちとの関係は続いていくでしょう。

結婚して家族ができて、一緒に育てていく仲間ができて、人と人との関わりの中で生きていくことが、豊かな人生そのものなのだと思います。

発行

高松市健康福祉局こども未来部子育て支援課

〒760-8571 香川県高松市番町1丁目8番15号

TEL 087-839-2354 FAX 087-839-2379

制作/特定非営利活動法人わははネット

平成27年12月